



編集・発行/上中妻地区住民の会
事務局/水戸市大塚町1157-1
上中妻市民センター内 ☎251-9402
印刷/有限会社 彩美グラフィック
水戸市大塚町1370 ☎252-6819



自転車通学の 安全を願って



2月17日(火)上中妻小学校をこの春集立つ6年生対象に、水戸市生活安全課、交通安全協会上中妻分会バト隊、近隣の自転車屋さんの指導のもと交通安全教室が開かれました。

初めに、交通安全ルールや自転車の正しい乗り方・ヘルメットのかぶり方などについて説明があり、続いて、運動場の外周に設けられたコースを使った走行指導が行われました。

コースでは、信号機の確認・見通しが悪い場所での再確認など、丁寧な指導が行われました。最後にヘルメット着用の大切さや自転車保険のお話があり、中学校への自転車通学の安全を願った交通安全教室を終えました。

自転車制動装置不良

- ・ブレーキなし
- ・ブレーキ故障

反則金
5,000円

遮断踏切立入り

- ・警報機が壊れている間
- ・遮断機が閉じようとしているとき

反則金
7,000円

ながらスマホ

ながらスマホ
(通話・画像注視)

反則金
12,000円

二人乗り
3,000円

無灯火
5,000円

一時不停止
5,000円

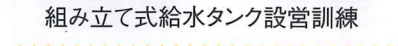
車道の逆走
6,000円

信号無視
6,000円
点滅信号を無視した場合
5,000円

**青切符交付の
対象となる違反の一例**

令和8年4月1日から、自転車の運転者が交通違反をすると青切符が切られ反則金が課せられます。(対象者は16歳以上です)

**自転車の交通違反にも
反則金が課せられます**



2月15日(日)晴天の中、町内会・協力団体等20余名の参加を頂き、上中妻地区防災訓練を実施しました。協力団体のご指導による「避難所開設・初期消火・給水タンク設置・心肺蘇生法・濃煙体験・防災啓発DVD視聴」を4班編成で実施。参加者は各訓練に意欲的に取り組まれています。

特に、心肺蘇生AED訓練では一人ひとりに心臓マッサージ法の指導があり、参加者は真剣に取り組み、コーナーも関心があり良かったです。

この訓練が防災の備えを見直す機会になればとても良いことだと思います。

生活安全部
部長 本田 とも江

訓練を機に備えの見直しを

茶巾絞りのお手伝い

12月8日(月)JA女性部上中妻地区の3名が、上中妻小学校6年生のサツマイモ茶巾絞りづくりのお手伝いをしました。10月に「かみなか農園」で収穫し大切に保存して甘味を増したサツマイモを使い、児童たちと一緒に茶巾絞りに取り組まれました。調理室に明るい声を響かせて楽しそうに作業していました。私たちが元気をもらって楽しく手伝うことができました。この後、全校児童全員に茶巾絞りが配られ、おいしく食べたいでしょう。

JA水戸女性部上中妻地区
会長 小松崎 陽子



ニュースポーツユニカール大会開催

2月23日(月・祝)に、上中妻小学校体育館で30余名の皆さんと地域の市議会議員や上中妻小学校教頭先生にも参加いただき、ニュースポーツユニカール大会を開催しました。

当日は親子チームや仲間チームなど3名一組のチーム編成で総当たりで競技を行いました。競技は午前中に終え、けが人もなく盛大に開催することができました。参加いただいた皆さま方のご協力があったことと感謝申し上げます。

スポレク部長 大戸 康夫

民生委員の一部が代わりました。

任期満了に伴い昨年12月に改選があり一部民生委員に変更がありました。

町内会毎の担当民生委員は右の通りです。

なお、一部地区は欠員のため、ご理解・ご協力をいただける方は、市民センターまでお声掛けをお願いいたします。

※民生委員の主な役割：①高齢者や障害者の実態把握 ②福祉サービスの情報提供 ③関係機関との連携・協力

担当町内会	氏名(敬称略)
大塚町 睦地区	欠員
糺内地区	(継) 江橋 惣一
地藏坪地区	欠員
原ヶ谷・表地区	(継) 住谷 文男
宿・新地地区	(継) 鯉淵 伸子
加倉井町 一区・松原地区	(継) 馬籠 宗隆
仲坪・南仲坪地区	(新) 高倉 啓明
飯島・金谷 地区	(継) 坂場 教雄

**「水戸市民の集い」が開催され
地域の方々々が表彰されました**

2月25日(水)水戸市住みよいまちづくり推進協議会・水戸市交通安全推進協議会・水戸市主催の第30回「水戸市民の集い」、第56回「交通安全市民大会」が水戸市民会館で開催されました。第一部「市民の集い」では、地域コミュニティ活動の推進に貢献された皆様が顕彰され、上中妻地区からは左記の方々々が表彰されました。続いて第二部「交通安全市民大会」では、県警音楽隊員が演じる警察官を装う二セ電話詐欺被害者寸劇を鑑賞、続いて演奏を楽しみ、最後に交通安全市民大会宣言で終わりました。

市民清掃功労団体ほう賞

原ヶ谷町内会 (大塚町)
代表 鯉淵 勇 様



毎月第一日曜日の朝、班ごとに通学路などのごみ拾い活動を長年にわたり実施。活動を通して環境美化意識の高揚と班員相互の交流を図っています。

功績賞

大津 一信 様 (飯島町)



令和3年度に水戸市社会福祉協議会上中妻支部長就任に伴い住民の会理事に。住民の会では過去の在籍(役員)経験から事業運営に貢献されています。また、社会福祉協議会に一元化された敬老祝事業「福寿のつどい」開催にあたっては、実行委員長を担われ、地域福祉の充実に尽力されています。

長寿(白寿)のお祝い

水戸市社会福祉協議会上中妻支部は、2月18日(水)に白寿(99歳)をお迎えの皆さま12名を役員が訪問し、祝詞と記念品をお贈りしました。

- 朝倉 芳枝様 (大塚町)
- 渡邊 千恵様 (大塚町)
- 友部 満枝様 (大塚町)
- 池戸 あや子様 (大塚町)
- 山川 綾子様 (大塚町)
- 安島 総一様 (大塚町)
- 大川 泰子様 (大塚町)
- 小林 禮子様 (加倉井町)
- 馬籠 よ志子様 (加倉井町)
- 市毛 のぶ子様 (加倉井町)
- 中野 ツネ様 (加倉井町)
- 雨谷 はる様 (飯島町)

ご長寿の皆様おめでとうございます。



社協役員(左)と市毛のぶ子様(右)



白寿の皆さんは戦争末期は20歳前後でした。お会いできた方々は、戦争のおごさ、戦後復興期の労苦について鮮明な記憶を元に話してくださいました。ご長寿の皆さまが、引き続き健康に留意して過ごされますようご祈念いたします。

水戸市社会福祉協議会 上中妻支部 江橋 惣一

新春合同懇親会開催

1月17日(土)水戸ドライブインに於いて、住民の会主催関係団体との新春合同懇親会が開催されました。

高橋市長をはじめ多くのご来賓の皆様にご出席いただき、それぞれ挨拶をいただいた後に地蔵坪第二町内会会長高草木様のご発声で乾杯し、歓談に移りました。歓談の輪は瞬く間に広がり、和やかな宴の中散会の時間となりました。最後に、PTA会長市毛様の力強い締めで地域の繁



和やかに歓談する皆さん

栄と参加者の健康を願って閉会になりました。

震災被災の富岡町へ研修に

12月19日(金)、水戸市社会福祉協議会上中妻支部の役員・福祉員を対象として福島県富岡町に視察を実施しました。

2011年の東日本大震災と原発事故により全てが一変した町。震災時の記録がリアルに展示されているミュージアムの見学をしたのち、原発事故で着のみ着のままの避難を余儀なくされた一家の体験を聞くことができました。

大災害がもたらす過酷な現実と、災害時福祉支援の重要さを再認識する研修となりました。水戸市社会福祉協議会 上中妻支部 江橋 惣一

**昔遊びを通して
ふれあい深まる**

12月4日(木)上中妻小学校で昔遊びの体験を通して地域ボランティアの皆さまとふれあいを深める行事が行われました。当日は1・2年生が5グループに分かれ、輪投げ・あやとり・折り紙・お手玉・木のコマ回しの5つを順番に体験しました。

普段なじみのない遊びに児童たちは戸惑いながらも、ボランティアの皆様から丁寧に教えてもらい少しずつコツを覚え、笑顔や会話が聞かれるようになり、昔の遊びを楽しんでいる様子が見られました。

赤塚中学校だより



合唱祭 キセキを起そうプロジェクト

愛される学校をつくる

今年度、赤塚中学校では「愛される学校をつくる」をキーワードに、生徒一人一人が主役となって輝ける「活躍の場」を大切にしてきました。生徒たちの活動の一部をご紹介します。

水戸市立赤塚中学校 教頭 益子知子 (4月1日付で笠間中学校に転任されました。)

船中泊や修学旅行などの学

年行事、秋開催の合唱祭や体育祭の学校行事では、実行委



体育祭 応援合戦

また、縦割り対抗の体育祭では、今年度から縦割り種目が導入されました。学年練習だけでなく、各学年からの代表で練習に励みました。さらに、マナーアップ賞と、体育

員を立ち上げ、生徒主体で計画や運営を進めました。特に、「昨年度よりも新しい変化を」を合言葉に話し合いました。例えば、合唱祭では「キセキを起そうプロジェクト」として、全生徒全職員で「キセキ」を合唱しました。生徒の有志による指揮者、ドラム・ギター・ピアノ・キーボード演奏もあり、とても盛り上がりました。生徒たちから自然にアンコールが沸き上がり、いつの間にか学級・学年で肩を組み、まさに奇跡!赤中が一つになった瞬間でした。



ボランティア活動

これら以外にも、生徒が活躍するボランティア活動です。花苗植えや落ち葉掃き、漫遊マラソンや梅まつりなど、多くの生徒が「自分にできること」を見つけ、主体的に参加しました。

生活委員による朝のあいさつ運動でも、登校後の生徒参加型の活気ある光景が見られました。今後も、地域の皆様に応援していただけるよう、生徒の頑張りを後押ししてまいります。



お手玉遊びを楽しむ児童たち